

2026年4月21日

各位

東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

常務執行役員 管理部門統括 岩山 昌樹

TEL (03) 5927 1020

安全な生野菜を手軽に食卓へ フィリピンで水耕栽培機の製造、販売を開始

山洋電気株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役会長：山本茂生）のグループ会社である SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.（所在地：フィリピン スービック経済特別区、代表取締役社長：柳沢 憲志）は、フィリピン国内を対象に、屋内で生野菜を育てることのできる小型の水耕栽培機の製造、販売を開始しますので、お知らせいたします。

記

【フィリピンにおける生野菜の需要】

フィリピンは一年を通して高温多湿な気候であるため、生野菜が傷みやすい環境にあり、日常の食事における生野菜の摂取量は比較的少ない傾向にあります。

しかし、近年では経済成長と共に健康志向も向上しており、新鮮で安全な野菜を安定的に手に入れたというニーズが高まりつつあることから、その栽培手法についても高い関心が寄せられています。

【SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.製 水耕栽培機の特長】

SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.が製造、販売する水耕栽培機は以下の特長をもちます。

1. 小型であるため、屋外環境の変化が大きい地域でも、レストランやスーパーなどの小規模な屋内で安定して野菜を育てることができます。
2. 3層構造で、レタス、サラダ菜、パクチー、青じそなど、複数の葉物野菜を同時に栽培できます。
3. 風の強さや流れを最適化した送風システムにより、植物を効率よく育てることができます。レタスであれば4週間程度で収穫できます

【開発の背景】

山洋電気グループは長年に渡り、高性能、高品質で高い信頼を得ている冷却ファン「San Ace」を製造、販売しています。その長い歴史の中で培った送風および流体技術を生かし、このたび当社グループ初の水耕栽培機の製造、販売を、「San Ace」の大規模生産拠点を有するフィリピンにてスタートすることといたしました。

植物を効率よく育てるためには、生育状態に合わせて最適な送風を与えることも重要な要素です。この水耕栽培機では、「San Ace」の開発、製造を通じて培われたノウハウをもとに、風の強さや流れを独自に最適化した送風システムを取り入れ、限られたスペースで効率良く野菜を育てられる環境を実現いたしました。

この水耕栽培機には、SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.で生産された、高性能で低消費電力の92mm角×38mm厚 ACDC ファン「San Ace 92AD」を搭載しています。

【SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.での活用事例】

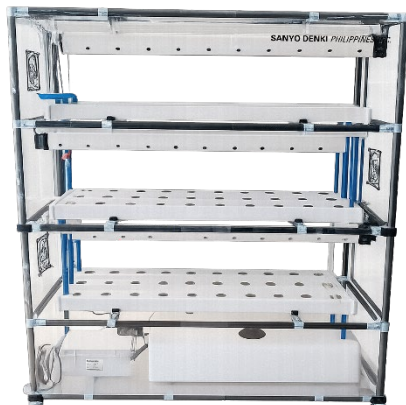
SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.は、約 4,000 人が勤務する当社グループの大規模生産拠点です。敷地内には設計開発、生産エリアのほか、工場働く人が食事や休憩に利用できる専用カフェテリアを備えています。このカフェテリアでは 2025 年から、この水耕栽培機によって育てられた採れたての生野菜をサラダメニューとして提供しています。

新鮮で安全な生野菜をおいしく楽しむことで、働く人の心身の健康にも寄与しています。

【仕様】

サイズ	W 1,400 x D 600 x H 1,600 mm
本体重量	61 kg
最大栽培数	30 株 x 3 層 合計 90 株
野菜の種類	レタス、サラダ菜、パクチー、青じそなどの葉物野菜
電源	AC 220V, 50/60Hz

【製品写真】



水耕栽培機



SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.での活用事例



92mm角×38mm厚 ACDC ファン「San Ace 92AD」

【受注開始日】

2026年4月21日

【ご購入に関するお問い合わせ】

SANYO DENKI PHILIPPINES, INC.

TEL : +63 47 252 1735

hydroponics-sdp.cs@sanyodenki.com

以 上

お問い合わせ 〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1

山洋電気株式会社

経営企画部広報課

三枝 莉乃

ir_info@sanyodenki.com

TEL (03) 5927 1020 FAX (03) 5952 1600